

平成30年度

音更町・帯広大谷短期大学共同生涯学習後期プログラム

OOJCオープンカレッジ

道民カレッジ連携講座

Leave
— 残す —

ごあいさつ

残された〈もの〉を受け継ぐためには

人間には、いつか必ず死ななければならないという〈宿命〉があります。こればかりはどのように抗ってみても仕方がない(定め)なのでしょう。

昨年は多くの著名人がこの世を去りました。特に、樹木希林さんには衝撃を受けました。生き様、あるいは死に様が、生きてこの世に在る私たちに対して、言葉にならない感銘を与えてくれたからに他なりません。これほどまでに我々に様々な思いを残してくれた彼女の女優人生から、私たちは一体何を汲み取るべきなのでしょうか。

今回は「あん」という樹木希林主演の映画を上映します。静謐でいて、かつ人間の本質を鋭く突いた本作品は、まさに彼女の残してくれた我々へのメッセージなのではないか、そう思っています。ぜひ、この機会にご覧いただき、樹木希林という一人の人間について思いを馳せていただければ、と願っています。

なお、本講座では「LEAVE—残す—」というテーマのもと、4人の講師の先生に「残す」をキーワードにお話をいただきます。興味深いお話ばかりと自負していますので、是非ともご来聴いただければ、と思います。

最後に毎回の講座に対して、受講生の皆様には積極的なご参加や、優しい心遣いをいただき、心から感謝を申し上げます。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

帯広大谷短期大学 学長 田中 厚一

LEAVE — 残す —

— 今回の特別映画上映会では、「あん」を上映したい。

樹木希林さんの最後の主演作となり、話題になりました。元ハンセン病患者の女性が尊厳を失わず生きようとする姿を丁寧に描いた作品で、先日亡くなられた市原悦子さんも出演しています。2015年に公開された映画ですが、以前から気になってリーフレットを眺めていました。そこに書かれてあった言葉が今回のプログラムのテーマ「LEAVE—残す—」に結びつきました。

十勝発のファッションブランド、豆を使った食品開発、子どもの居場所づくり、短大農園サークル「蘭華農園」…それぞれ違う分野で活躍されている4名の講師の方々からは、取り組みの紹介はもちろん、活動を通して残していきたいことについてもお話頂きたいと思っております。

今回のプログラムが、皆様の学びの機会となりましたら幸いです。どうぞお気軽にお越しください。

帯広大谷短期大学 地域連携推進センター生涯学習室 室長 阿部 好恵



特別映画上映会

整理券はございません。当日直接ご入場ください。

入場無料



カンヌ国際映画祭「ある視点」部門 オープニング作品

■ 出 演: 樹木 希林

永瀬 正敏 内田 伽羅 市原 悦子
水野 美紀 太賀 浅田 美代子 ほか

■ 監 督・脚 本: 河瀬 直美

■ 原 作: ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)

日本・フランス・ドイツ 合作



2019 2/21(木) 開場/18:00
上映/18:30(終了予定 20:30)
音更町文化センター 大ホール 音更町木野西通15丁目 TEL.31-5215

樹木希林 最後の主演作

— やり残したことは、ありませんか? —

緑あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。その店の常連である中学生のワカナ(内田伽羅)。ある日、その店の求人募集の貼り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりに美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…

講座

受講無料

① 平成31年2月12日(火) 18:30~20:00

講義 **人間の在りか ~ファッションと自己を超えて~**就労継続支援施設 KAeRU クリエイトブコーディネーター **阿部 貴之 氏**

私たちはいかなる状況下においても、いかなる運命に対しても、たった一つの自由を与えられている。私たちの自由を謳う賛歌は、どんな宿命も超える力を持ち合わせている。私自身の絶望と希望が入り混じった人生と共にアートの在りか、そして人間の在りかを探求致します。

短大講義室

道民カレッジ講座

環境・生活コース 1単位

定員
20名

② 平成31年2月13日(水) 18:30~20:00

講義 **豆のちょっとマメな話**

~豆を使った食品開発を通じて~

帯広大谷短期大学 生活科学科 **佐々木 将太 助教**

国内における豆類の消費(特に雑豆類)は年々減少しています。豆は、古来から、日本の食文化において、様々な栄養摂取源となっていました。近年では、大豆(SOY)を用いた栄養補助食品が販売されるなど、豆の良さに目が向けられているように思います。本講座では、佐々木が取り組んでいる雑豆を使った食品開発を通じて感じた「豆の良さ」をお伝えしたいと思います。

短大講義室

道民カレッジ講座

環境・生活コース 1単位

定員
20名

③ 平成31年2月18日(月) 18:30~20:00

講義 **子どもが「子ども」のままでいられる居場所**

~子どもは小さなオトナではないのだから・・・

北海道公立学校スクールカウンセラー・市民ボランティア団体WEWとかち 代表 **若菜 順 氏**

今から250年以上前にフランスの哲学者ルソーは著書「エミール」の中で「子どもは小さな大人ではない」と言いました。私は、スクールカウンセラーの仕事を通して「こういうところがあったらな～」と思ってつくってきた子どもたちの「第3の居場所」となるおびひろ子ども食堂、風の子めむる、フリースクールくるみの森などで子どもたちと接する中で、何度も先のルソーの言葉をかみしめることがあります。「第3の居場所」での子どもの姿が意味する私たち大人の未来への課題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

短大講義室

道民カレッジ講座

教養コース 1単位

定員
20名

④ 平成31年2月19日(火) 18:30~20:00

講義 **「蘭華農園」の奇跡と軌跡**帯広大谷短期大学 地域教養学科 **大西 正典 特任教授**

帯広大谷短期大学農園サークル「蘭華農園」は、学生や地域の方々そして園児と幅広い年齢層の人たちが集い、交流する場になっています。今年で9年目となるこの農園での取り組みを振り返りながら、今後の活動の展望についてもお話します。

短大講義室

道民カレッジ講座

教養コース 1単位

定員
20名

募集対象 十勝在住の方

※お申込みの完了された方には、受講通知書をお送りします

募集期間 平成31年1月28日(月)から各講座の前々日まで
(土日祝の場合はその前日)

受講料 全講座無料 ※お気軽にお申し込みください

休講・中止 ※講師の出張・病気などの理由で休講となる場合があります
(帯広大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室から連絡します)
※受講生が一定数に満たない場合、講座を中止することがありますのでご了承ください当日 ※お車は校舎北側・学生駐車場をご利用ください
※受講日当日は校舎北側の学生玄関(1階)よりお入りください
※上靴またはスリッパを必ずご持参ください
※エレベーターもございますのでご利用ください
※受講日当日に配布するレジュメ、資料等は、原則一人につき一部までとなっていますので、予めご了承ください
※校舎敷地内での喫煙はご遠慮ください

道民カレッジ ※道民カレッジのコースと単位数は、各講座の欄をご確認ください

募集案内

受講申し込み

パンフレット挟みこみの所定の申込書に必要事項を記入し、ご希望の講座にチェック(☑)の上、**FAX・郵送・持参**などでお申し込みください

[※皆さまからお申し込みいただきました個人情報は、休講その他の緊急連絡、今後の講座・事業等の案内の送付、お電話での確認のみに利用させていただきます。ご本人の承諾なしに第三者へ提供することはいたしません]

FAXのとき **(0155)45-4666**

郵送・持参のとき

〒080-0335 北海道河東郡音更町希望が丘3番地3
帯広大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室 宛

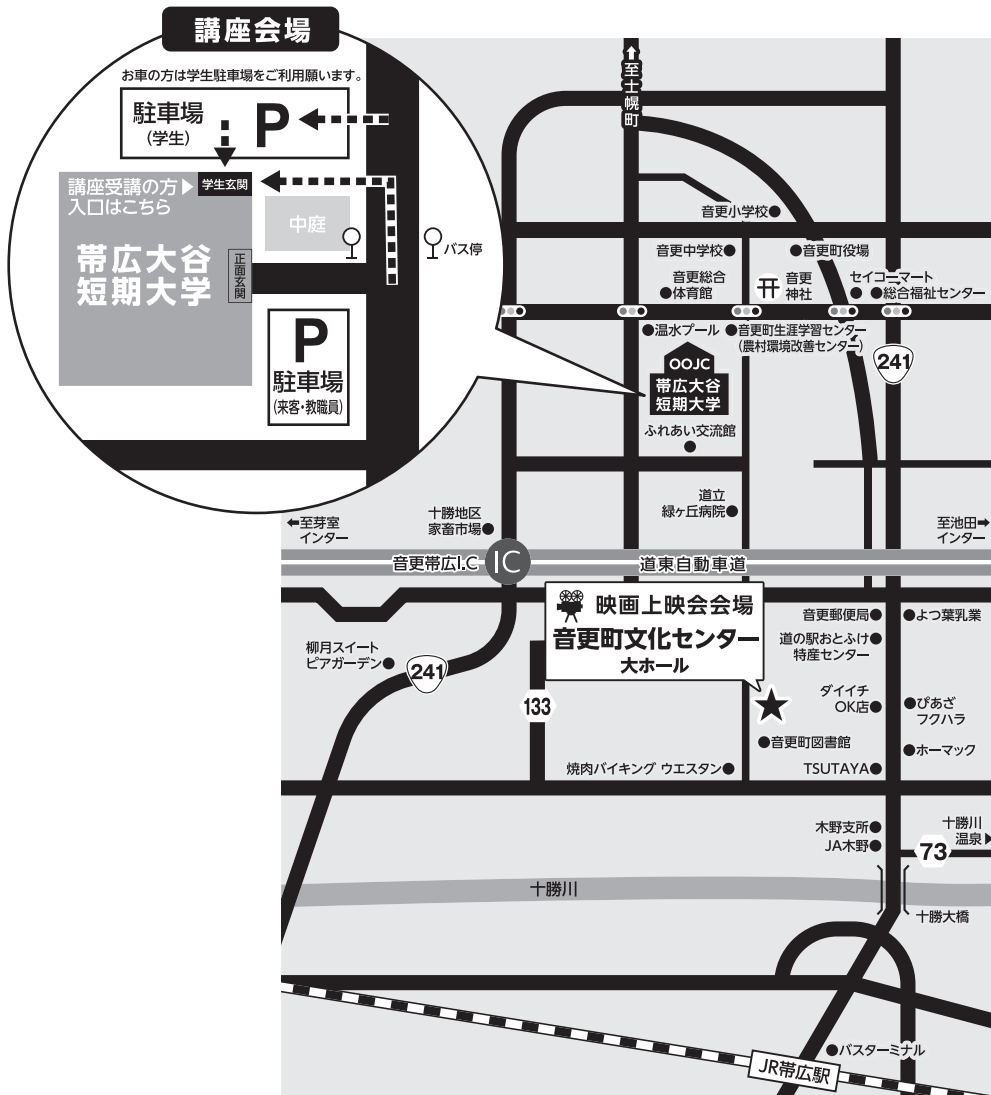
お問い合わせ

帯広大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室 / 佐原
〒080-0335 北海道河東郡音更町希望が丘3番地3【代表】TEL(0155)42-4444 FAX(0155)42-4499
【直通】TEL(0155)45-4600 FAX(0155)45-4666

会場のご案内

交通

- JR帯広駅から約10km
- JR帯広駅北口バスターミナルから拓殖バス乗車 約25分
(緑陽台経由音更高校行、駒場行、雄飛が丘団地行)「大谷短大前」下車



帯広大谷短期大学

〒080-0335 北海道河東郡音更町希望が丘3番地3

直通 TEL(0155)45-4600 FAX(0155)45-4666

代表 TEL(0155)42-4444 FAX(0155)42-4499

▼生涯学習ページ(オープンカレッジ)へはこちらから▼

帯広大谷短期大学

検索

<http://www.oojc.ac.jp>